

スター混声合唱団について

タレント 山田 邦子

山田邦子 × 鳥越俊太郎 がん撲滅を目指して歌う！

スター混声合唱団

「がんに立ち向かう人たち、そして、その家族のみなさんを勇気づけたい」

「がんの早期発見治療の大切さを伝えたい」

芸能界、マスコミ界からメディアでおなじみの面々が立ち上がりました。

昨年乳がんを告白し、がんに対する啓蒙活動に熱心に取り組む山田邦子（団長）

がんに立ち向かう姿を自ら伝え続ける鳥越俊太郎の二人を中心として

タレント、女優、歌手、デザイナー、アナウンサーなど

呼びかけに賛同した者たちでチャリティ合唱団を結成しました。

がんに対する知識と理解を広く呼びかけ、コンサートの収益を関連団体に寄付するなど

さまざまなチャリティ活動を行い歌っていきます。



お問い合わせ

スター混声合唱団に関するお問い合わせはこちらまでお願いいたします。

■ スター混声合唱団事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂2-10-14 ミカワヤビル4F ゴッズ内

Tel. 03-5545-6781 Fax 03-5545-6782

メールアドレス：

office@sutakon.jp

メンバー

団 長：山田邦子（タレント）

副団長：鳥越俊太郎（ジャーナリスト）

石原裕子（ファッション・ジャーナリスト）

今泉清保（フリーアナウンサー）

岩崎良美（歌手）

梅田陽子（フリーアナウンサー）

梅宮辰夫（俳優）

大江千里（歌手）

大下容子（テレビ朝日アナウンサー）

大桃美代子（タレント）

音無美紀子（女優）

柏原芳恵（歌手）

片岡鶴太郎（俳優、画家）

川原みなみ（タレント）

神田きらり（講師）

久能 靖（皇室ジャーナリスト）

黒柳徹子 ☆9/23参加決定！

コシノジュンコ（ファッションデザイナー）

後藤史郎（メディア・プロデューサー）

小林昭子（タレント）

小林すすむ（俳優）

小六禮次郎（作曲家）

島倉千代子（歌手）

春風亭朝也（落語家）

笑福亭笑瓶（タレント）

角 盈男（野球解説者・タレント）

瀬川瑛子（歌手）

高嶋政伸（俳優）

つるの剛士（タレント）

鳥越さやか（シャンソン歌手）

中嶋美年子（フリーアナウンサー）

錦織 健（声楽家）

西田ひかる（タレント）

倍賞千恵子（女優）

橋本志穂（タレント）

林家たい平（落語家）

原田大二郎（俳優）

原元美紀（フリーアナウンサー）

日野原重明（聖路加国際病院理事長）

町 亞聖（日本テレビキャスター、厚生労働省担当）

美月（モデル）

村井麻友美（女優）

米良美一（カウンターテナー）

柳原可奈子（タレント）

柳家ほたる（落語家）

山田貴敏（漫画家、『Dr.コトー診療所』）

渡辺 徹（俳優）

渡辺宜嗣（テレビ朝日アナウンサー）

音楽スタッフ

指揮：奥村伸樹（指揮者）

ピアノ：赤星裕子（ピアニスト）／ 榮 萌果（ピアニスト）

音楽協力：株式会社オーケストラプレゼンター

オフィシャルカメラ / Webブログ制作・Webアドバイザー：若狭靖弘（DADA Inc.）

公式サイト制作：株式会社オーケストラプレゼンター

山田邦子×鳥越俊太郎 がん撲滅を目指して歌う！

～チャリティ・ウーマンとベスト・サムライ～

『スター混声合唱団』 誕生！

「がんに立ち向かう人たち、そして、その家族の皆さんを勇気づけたい」、「がんの早期発見治療の大切さを伝えたい」と芸能界、マスコミ界からメディアでおなじみの面々が立ち上がった。

昨年乳がんを告白し、がんに対する啓蒙活動に熱心に取り組む山田邦子（団長）、がんに向かう姿を自ら伝え続ける鳥越俊太郎の二人を中心に、倍賞千恵子など、がんを経験した者。

そして、その呼びかけに賛同した、タレント、女優、歌手、デザイナー、アナウンサーなど、熱い思いを抱いた仲間が集まり、チャリティ合唱団を結成した。

がんに対する知識と理解を広く呼びかけ、コンサートの収益を関連団体に寄付するなど、メンバーは全員ノーギャラ、ボランティアで、今後さまざまなチャリティ活動を行う。

日ごろメディアでは元気に華やかに振舞って見える面々だが、どうやって病気に立ち向かってきたのか。普段の活動では見られない真摯な姿を伝えることで、「命を輝かせるということ」、「手に入れた生きる喜び」、「病と向き合うということ」を考えたい。

「チャリティ合唱団結成」

音頭を取るのはタレントの山田邦子。昨年乳がんの摘出手術を受けた。以来、その経験を生かしテレビ・ラジオ・新聞・雑誌、そして全国に出向き、乳がんの早期発見と治療の啓蒙活動に熱心に取り組んでいる。

そんな彼女の呼びかけに賛同したのは、ジャーナリストの鳥越俊太郎。2005年に直腸がんであることを告白し、闘病宣言。その後2007年にもがんが肺に転移、手術したことを明かすなど、「がんと向き合う」辛さ、苦しき、再び手に入れた生きる喜びなど、あますところなく自ら伝えることで多くの人たちを勇気づけている。

また、日本映画に欠かせない庶民派女優「下町の太陽」と呼ばれる倍賞千恵子は5年前の自身の早期乳がんの経験から、今回の山田邦子の闘病を支えてきた。

1993年に初期の乳がんを手術し、まさに「人生いろいろ」苦難の多い経験をしながら、ライブハウスなど演歌歌手の枠を越えて精力的に活動する歌手の島倉千代子。

フリーアナウンサーの原元美紀は、出演する番組の取材で受けた検診で、偶然、大腸がんを早期発見。摘出手術を受け現在は元気に全国を取材で飛び回っている。

みな、自分たちが「どうやって病気と向き合った」のか、語り歌うことで何かを伝えられるのならという思いを胸に集まった。

「広がる輪」

山田邦子の呼びかけに、病気に苦しむ人たちや家族の方たちを応援したいという輪が広がった。

テレビ、舞台、全国でのコンサートと忙しいスケジュールの中、ボランティアやチャリティ活動を積極的に行っている歌手の小林幸子は二つ返事でこの会に参加が決まった。

「もののけ姫」で一斉を風靡し、世界的に活躍するカウンターテナーであり、病や苦難との格闘の末に「生きる力」を開花した米良美一。突然の脳梗塞で倒れ、アナウンサーでありながら声を失い、その後苦しいリハビリを乗り越えてキャスターに復帰した皇室ジャーナリストの久能靖など、闘病経験を持つ者たちもすぐに賛同した。

合唱団を指揮するのは、紅白歌合戦などテレビ出演をしながら90名のトランペット・ファンファーレ隊、オーケストラのプロデュースも手がける指揮者の奥村伸樹。メンバーの個性豊かなメロディーをそのままに、ひとつの音楽へとまとめていく。

なお、鳥越俊太郎は実娘でシャンソン歌手の鳥越さやかと親子共演。

倍賞千恵子は夫で作曲家の小六禮次郎との夫婦共演。

この合唱団ならではの珍しい組み合わせが注目される。

こうして、山田邦子の呼びかけに賛同した仲間たちがあつという間に集まった。

「2008年春始動！」

2008年4月1日、はじめての顔合わせとリハーサル、そして初披露。

メンバーは芸能界、マスコミ界からおおよそ30名。タレント、女優、歌手、音楽家、ジャーナリスト、アナウンサーなど日ごろメディアに登場する者たちだが、お互い初対面の者も多く、実は本人たちもドキドキする瞬間だ。それぞれの熱い思いを乗せた歌声とともに新たな合唱団が始まる。

私たちがこれからがんばっていく様子、変化していく姿を見てもらいたいと、あえて誕生の瞬間を披露する。

スター混声合唱団 とは 【要旨】

■名 称： スター混声合唱団 ～チャリティ・ウーマンとベスト・サムライ～

■活動目的：

日本人にとって「最大の国民病」とされるがん。生活習慣の改善や早期発見が予防に繋がると言われながらも、昭和56年以来依然死亡原因のワースト1位とされている。そこで、芸能界やマスコミなど、メディアに登場する面々が自らの「がん体験」を語ってがんと向き合うこと

を呼びかけたり、歌って励ましたりするチャリティ・コンサートを開催するなど、多くの人たちに正しい知識と理解を呼びかけていく。また収益を関連団体に寄付する。

■活動内容：

- 1 チャリティ・コンサートの開催
- 2 イベントへの参加
- 3 収益の寄付

■寄付先（案）：

- * がんの早期発見・予防に関する団体
- * がん患者に対する直接支援
- * 医師・医療従事者養成のための機関 など

※今後、医療関係者、医療機関をはじめ、さまざまな分野の有識者の意見を聞きながら検討していく予定

■演 目：

合唱...「手のひらを太陽に」、「翼をください」など

トーク...闘病経験など、自分達が病とどう向き合ってきたのかをテーマに語る

*その他、多数の芸能人が所属する合唱団ならではの、笑って元気になってもらおうという様々な楽しい企画を予定

スター混声合唱団 イン 府中

日時：2008年12月22日（月）午後6時開演

場所：府中の森芸術劇場どりーむホール（定員2000名）

入場料/全席指定：2,000円 全額、がん撲滅のために寄贈されます！

主催：（社）武蔵府中法人会

後援：府中市・調布市・狛江市

協賛：アフラック

武蔵府中法人会ホームページ

<http://www.musashi-fuchu.or.jp/>

■ 2008年12月23日（火）はまぎんホール ヴィアマーレ（横浜・桜木町）

中外製薬Presents がん撲滅チャリティ

スター混声合唱団 クリスマスコンサートin横浜

日時：2008年12月23日（火）午後3時開演

場所：はまぎんホール ヴィアマーレ（横浜・桜木町）

入場料/1,000円（当日午前11時より座席指定券に引き換え）

※チケット代および協賛金の一部は、がん医療の向上を目指す活動資金として、実行委員会に参加している各団体へ寄付されます。

主催：ニッポン放送／2008横浜がんチャリティ実行委員会

後援：日本対がん協会

特別協賛：中外製薬株式会社

お問い合わせ先：ちけっとぽーと 03-5403-3330

ニッポン放送イベントホームページ

<http://event.1242.com/>

中外製薬Presents

がん撲滅チャリティ スター混声合唱団 クリスマスコンサートin横浜

<http://event.1242.com/info/?ei=3016>

現在までの活動

■ 2008年11月5日（水）

シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル (千葉・舞浜)

第49回日本母性衛生学会総会・学術集会

日本母性衛生学会ホームページ

<http://www.bosei-eisei.org/>

■ 2008年10月4日 (土) 東京ミッドタウン (東京・六本木)

ピンクリボン スマイルウォーク 東京大会

10月4日(土)に東京で、10月19日(日)に神戸で、10月25日(土)に仙台で「スマイルウォーク」が開催されます。あなたの一歩がピンクリボンを広げます。

大切な命を守るために、このイベントを通じて、乳がんへの知識を深め、自分自身の問題として意識し、検診への一歩を踏み出すきっかけにしてください。

ゲスト：山田邦子さん、荻原次晴さん、小谷実可子さん、大野靖之さん

サブイベント：13:15～16:00予定 ゲストと専門医によるトークショーほか。

13:45から豪華なサプライズ企画も！

(ピンクリボンフェスティバルHPより)

■主催：朝日新聞社、テレビ朝日

■後援：厚生労働省、(財)日本対がん協会「乳がんをなくす ほほえみ基金」、(社)日本医師会、(社)日本看護協会、(社)日本ウオーキング協会/東京都

スター混声合唱団は10月4日(土)東京大会に、13:15からのイベントに出演しました。

公式サイト

ピンクリボンフェスティバル2008 スマイルウォーク

<http://www.asahi.com/pinkribbon2008/smilewalk/>

■ 2008年9月29日 (月) 聖路加国際病院 (東京・築地)

聖路加国際病院 チャペルコンサートにて

患者さんたちに向けたミニコンサート。

寄付金を贈呈いたしました。

14:00～15:00

■ 2008年9月28日（日） NHKスタジオパーク（東京・渋谷）

NHKラジオ第一「日曜バラエティー」公開生出演

山田邦子団長の番組に小林幸子さんと一緒にゲスト出演。

1～2曲歌い、合唱団の活動をPR。13：00～16：00 の間の6～7分間。

NHKオンライン 日曜バラエティー番組ホームページ

<http://www.nhk.or.jp/radiodir/shou/nichibara/>

■ 2008年7月13日（日） 東京プリンスホテル（東京・芝公園）

「あなたが大切です！思いあうフォーラム2008」

がん患者さんの「治療と生活」をつなぐキャンサーリボンズが発足します。

その第一歩として、外科医、腫瘍内科医、患者さんなどが語り合うパネルディスカッションなど、よりよい治療、痛みを中心とした症状改善、少しでも心地よい生活を目指したフォーラムを実施します。

そこに、スター混声合唱団が特別出演いたしました。

日時：2008年7月13日（日）14時15分～

※スター混声合唱団の登場は、16時05分～

スター混声合唱団 特別出演・贈呈式

キャンサーリボンズ(NPO法人設立認証申請中)に2008年5月1日のチャリティ公演の収益より20万円寄付いたしました。

出演者：

山田邦子 サプライズゲスト 片岡鶴太郎

今泉清保、石原裕子、梅田陽子、大下容子、川原みなみ、久能 靖

コシノジュンコ、小林昭子、小林すすむ、高嶋政伸、中嶋美年子

橋本志穂、原田大二郎、原元美紀、町 亞聖、山田貴敏

指揮：奥村伸樹 ピアノ：榮 萌果

■ 2008年6月12日（木）丸ビル マルキューブ（東京・丸の内）

前立腺がんの「早期発見・適切治療」推進
「ブルークローバー・キャンペーン2008」
街頭キャンペーン

ゲスト 鳥越俊太郎・さやか親子の応援参加

日時：2008年6月12日（木）18時～入場無料
場所：丸ビル1階「マルキューブ」（東京・丸の内）丸ビル公式サイト
出演者：山田邦子、鳥越俊太郎、石原裕子、岩崎良美、梅田陽子、
大下容子、川原みなみ、久能 靖、コシノジュンコ、小六禮次郎、角 盈男、
高嶋政伸、中嶋美年子、倍賞千恵子、橋本志穂、林家たい平、原元美紀、米良美
一、山田貴敏
指揮：奥村伸樹 ピアノ：赤星裕子

ブルークローバー・キャンペーン2008

■ 2008年5月1日（木）フォーシーズンズホテル椿山荘 東京

スター混声合唱団 チャリティ公演
「スター混声合唱団」誕生！

たくさんのご来場本当にありがとうございました。



日時：2008年5月1日（木）12時～
場所：フォーシーズンズホテル椿山荘 東京（東京・目白）
料金：お一人様15,000円（お料理、お飲み物、税金・サービス料込）
※収益の一部は関連団体へ寄付
主催：スター混声合唱団

スター混声合唱団誕生！

2008.04.01

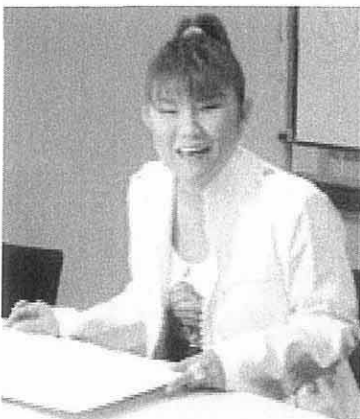


『産声』

がん撲滅を合言葉に結成された合唱団。

そのメンバーの初顔合わせ、初リハーサルは、
4月1日、六本木ヒルズの一角にあるイベントスペース「umu」にて
多くの報道陣の前で行われました。

そこには、誕生する瞬間を公開して、
これから病気や困難にも負けずに頑張っ活動していく私たちの姿を
ありのまま見ていただくという私たちの想いがありました。



この日を一番心待ちにしていたのは、団長の山田邦子。

昨年乳がんを公表し、がんに関する啓蒙活動に取り組んできました。

「自分の病気をきっかけにチャリティ活動に目覚めまして、

最近『チャリティ・ウーマン』なんて呼ばれてるんです（笑）」

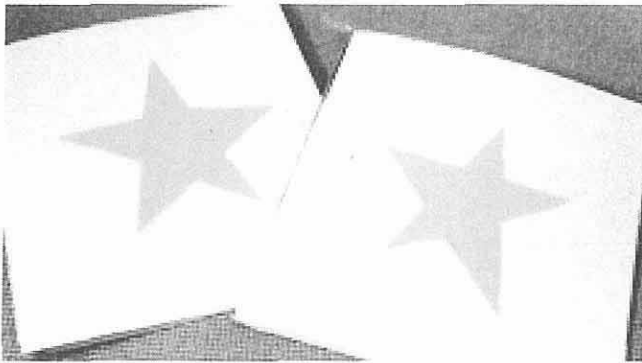


副団長は鳥越俊太郎。

直腸がんを告白、闘病宣言するも、肺に転移。しかし、がんに屈することなく数度の手術から生還。

がんと向き合い、がんと闘う自分の姿を、時に熱く時に静かに語り伝え続けるその姿はまさにサムライ。

この二人が、スター混声合唱団のサブネーミング『チャリティウーマンとベストサムライ』の由来です。



楽譜フォルダーは邦子団長の手作りです。

よく見ると、☆の形がが一つ一つ違います。

ノーギャラ、ボランティアで集まったメンバーたちに、団長からせめてもの感謝の気持ちを込めて・・・とのことだそうです。

これにはメンバー全員感激でした。

そして、看板はメンバーの片岡鶴太郎さんが書いてくださいました。



実物は短冊に書いていただいたのですが、
それを超拡大コピーをして引き伸ばしました。

今後は月に1回のペースで、コンサート活動など行う予定です。
生まれたてのこのスター混声合唱団を応援してください。
そして、一緒に歌って笑って元気になりましょう！

フォーシーズンズホテル椿山荘 東京

2008.5.1

一体どんなステージになることやら期待と緊張が高まる21人のメンバー。

その進行台本は全て邦子団長が考えます。手書きです！



団長がメンバーや弦楽オーケストラ、照明さんや音声さんにまで次々と指示を出し、あっという間にステージが構成されていきます。

そして、控え室に戻ってもギリギリまで練習が続きます。



会場は続々といらしてくださるお客さまでいっぱい。

GWの真っ最中というのに、200名ものお客さまにご来場いただき、メンバー一同感激です。



スタコンのメンバーも客席に降り、お客さまと一緒に手をつないで大きなひとつの輪を作りました。



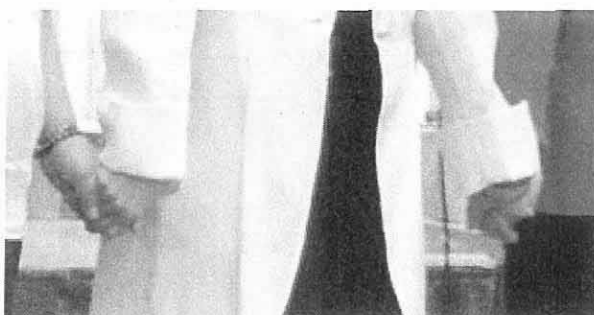
何が始まるんだろうとドキドキのお客さま。

「私たちは病気と戦っていますが、
頑張っていらっしゃるみなさんのことも応援させていただきたいと、
みんなで心をひとつにしたいと思います。」

その想いを手のひらに込め、今からみなさんにリレーでお届けしようというゲームです。

まず、邦子団長が右隣のお客さまの手をぎゅっと握りスタート！

さまざまな想いを乗せたハンドパワーは、
200名ほどのお客さまとメンバーたちとの輪をぐるりと一周することができるでしょう
か。



もし、自分のところに届いたとき、無事に気づくことができるかしら？

なんて心配は無用でした。

不思議なもので、今、どの辺りに「ぎゅっ」が行っているのか判るんです。感じるんですね。



ちゃあんと邦子団長のもとに戻ってきたときは、
一人一人の想いが大きなひとつの力になったことを感じた瞬間でした。



「『がんとモ』の輪を作ろうよ！」
合唱団を結成しようと決めたのは今年の初めのことでした。
そしてたった4ヶ月で準備を進め、
今日この日を迎えるまでには、本当にいろいろなことがありました。

メンバーは、メールや電話で集まってくれた仲間たち。
みなチャリティーに賛同してくれ、ノーギャラで駆けつけてくれています。

手さぐりではじめた手作り合唱団ですが、
こうしてみんなで歌って笑って、こらえていた涙が少しだけこぼれたりして、
そして、「あなたも私も一人ぼっちじゃない。また明日も頑張ろうね！」
と励ましあう時間を多くの方たちと一緒に過ごしていきたいと思えます。

私たちの活動が、今後もみなさまの支えに少しでもなれますように。

ブルークローバー・キャンペーンに応援参加

6月12日、東京・丸の内の丸ビルで行なわれた

前立腺がん撲滅を目指すイベント

『ブルークローバー・キャンペーン2008』に応援参加しました！



前立腺がんは、日本でも患者が急増していて、

2020年には男性のがんの罹患率2位になることが予測されています。

2006年にスタートしたこの『ブルークローバー・キャンペーン』は、

早期発見・適切治療を呼びかけていますが、

今年メインサポーターを、

我らが副団長・鳥越俊太郎が次女のさやかさんと一緒に務めているのです。

団長に紹介され、手を振りながら無事ステージに到着した総勢19名のメンバー。



キャンサーリボンズに寄付させていただきました。

7月13日、NPO法人キャンサーリボンズリボンの発足式、

「あなたが大切です！思いあうフォーラム2008」に特別出演。

会場に集まった1000名のお客さまと歌って笑ってのステージをお届けしました。



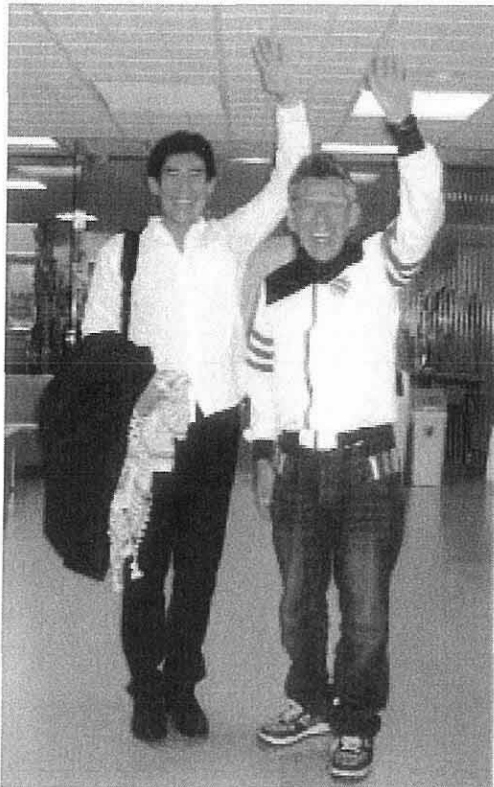
そして、これまでに集まった収益などから
20万円を寄付させていただきました。



がん患者が自分らしく少しでも心地よい生活を送ることが出来るような環境
づくりのため、役立てていただきたいと思います。

なんと、今回のステージには、
スター混声合唱団のロゴを書いていただいた
スペシャルゲスト・メンバーの片岡鶴太郎さんが駆けつけてくださいまし
た！





聖路加国際病院コンサート

2008.09.29



聖路加国際病院内チャペルにて、無事スタコン・コンサートを終え、
小児科に少ないけれど、寄付できました♪＼(nn)／♪ (20万円)

これは、5月1日フォーシーズンホテルで皆様からいただいた入場料の一部と、
7月13日のキャンサーリボنزの時にいただいた交通費から出しました。

ピンクリボン スマイルウォーク2008に参加！

2008.10.06

10月は乳がん制圧月間です。

ピンクリボン活動恒例の「スマイルウォーク」が開催され、
スター混声合唱団が特別参加しました。



会場となった六本木・東京ミッドタウンの野外ステージは、
ピンク色一色に染まっていました。

6000人の参加者も、私たちも、みなピンク色の物を身に着けました。
歩き終え、芝生でくつろぐ参加者のみなさん、
そして、乳がんとの苦しい闘いを続けているみなさんに、
私たちの歌声が元気や勇気、癒しを届けることが出来たら幸いです。

どなたでも参加できます！ みんなで力を合わせて社会に貢献しませんか？

— がん撲滅を目指して —

なかまクリスマスチャリティーコンサート2008

“ボクらはみんな生きている”

スター混声合唱団 イン 府中

2008 12/22 月 午後6時開演
(午後8時30分終演予定)
定員2000名

府中の森芸術劇場 どりーむホール

入場料/全席指定：2,000円 全額、がん撲滅のために寄贈されます。

主催：社団法人武蔵府中法人会 後援：府中市・調布市・狛江市 協賛：アフラック



スター混声合唱団とは・・・

山田邦子(タレント)、鳥越俊太郎(ジャーナリスト)等が、がん撲滅を目指して今年5月に結成しました。女優、歌手、デザイナー、アナウンサーなど呼びかけに賛同した方々で構成される合唱団で、がんに対する知識と理解を呼びかけ、収益を関連活動に寄付するなど、さまざまなチャリティー活動を行っています。

当日出演者

平成20年10月8日現在
(都合により変更になる場合がございます。)



団 長：山田邦子(タレント)

倍賞千恵子(女優)

高嶋政伸(俳優)

原田大二郎(俳優)

小林すすむ(俳優)

柏原芳恵(歌手)

西田ひかる(タレント)

小六禮次郎(作曲家)

コシノジュンコ(ファッションデザイナー)

石原裕子(ファッション・ジャーナリスト)

山田貴敏(漫画家、「Dr.コトー診療所」)

美元(モデル)

久能 靖(皇室ジャーナリスト)

笑福亭笑瓶(タレント)

橋本志穂(タレント)

小林昭子(タレント)

大桃美代子(タレント)

林家たい平(落語家)

原元美紀(フリーアナウンサー)

中嶋美年子(フリーアナウンサー)

梅田陽子(フリーアナウンサー)

町 亞聖(日本テレビキャスター、厚生労働省担当)

川原みなみ(タレント)

渡辺宜嗣(テレビ朝日アナウンサー)

大下容子(テレビ朝日アナウンサー)

★ 詳細はホームページ <http://www.musashi-fuchu.or.jp> をご覧下さい

◆お申込方法 まず、社団法人武蔵府中法人会事務局にお電話ください。042-363-3501(平日：午前9時～午後5時)
座席の有無を確認後、下記必要事項をご記入の上、法人会事務局まで郵送又はご持参ください。
その後、下記口座に人数分お振込又は事務局へご持参ください。
12/22 スター混声希望 ①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤入場希望人数
【振込先】みずほ銀行府中支店 (普) 4625133 (社) 武蔵府中法人会チャリティー
尚、振込手数料は各自ご負担ください。又、お振込後のご返金はご容赦ください。
【送付先】〒183-0055 府中市府中町2-25 中央文化センター5F (社) 武蔵府中法人会
FAX 042-360-1678 Eメール info@musashi-fuchu.or.jp

◆お問い合わせ TEL 042-363-3501(平日午前9時～午後5時)

※乳幼児、未就学児を伴ってのご来場はご遠慮ください。※チケットは1ヶ月前位から順次発送致します。

※お申し込み時にお預かりした個人情報につきましては厳重に管理し、当事業に関する確認・連絡のみに使用させていただきます。

♪ご参加の際ご不要のタオル(未使用)がございましたら、お持ちください!!(老人福祉施設へ寄贈活動をしています)

中外製薬 Presents がん撲滅チャリティ

スター混声合唱団



クリスマスコンサート in 横浜



2008. **12/23** **火** 開場 14:30
祝 開演 15:00

※トーク 15:00～ コンサート 16:00～

はまぎんホール ヴィアマーレ

料金▶1,000円(税込) ※当日11時～会場にて座席指定券に引き換え。
※未就学のお子様は保護者膝上に限り無料。ただしお席の必要な方は有料。
※チケット代および協賛金の一部は、がん医療の向上を目指す活動資金として、
実行委員会に参加している各団体へ寄付されます。
※当日は、山田邦子団長ほかスター混声合唱団メンバーの中より出演者が登場します。



●JR・市営地下鉄「桜木町」駅下車。[動く歩道] 利用5分
●みなとみらい線「みなとみらい」駅から徒歩7分

<チケット9月27日(土) 発売開始>

電子チケットぴあ TEL.0570-02-9999 [Pコード: 305-247] ローソンチケット TEL.0570-084-003 [Lコード: 75115]
CNプレイガイド TEL.0570-08-9999 ちけっとぽーと TEL.03-5403-3330 イープラス <http://eplus.jp>

主催: ニッポン放送 / 2008 横浜がんチャリティ実行委員会 後援: 日本対がん協会 企画協力: スター混声合唱団 特別協賛: 中外製薬株式会社
◇お問合せ◇ちけっとぽーと 03-5403-3330 [営業: 平日10時～19時] ◇ニッポン放送イベントHP: <http://event.1242.com/>
題字: 片岡健太郎 写真: daDa Wakasa

<2008 横浜がんチャリティ実行委員会からごあいさつ>

がんは今や特別な病気ではなく、私たちの身近にあります。

自分や家族、親しい人ががんになったとき、多くの人は「誰かと話したい、同じ病気を体験した人に会いたい」と思うでしょう。私たちは、がんを経験し、乗り越え、同じ病気の患者同士で語り合い、励ましあい、日本のがん医療の向上を目指して活動している患者会・患者支援団体の集まりです。

今回は「スター混声合唱団」のご協力をいただいてクリスマスコンサートを企画いたしました。
スター混声合唱団の歌声とともに、がんの不安や悩みのない明日を目指したいと思います。

参加団体名

- 1、2の3で温泉に入る会/エバースプリング/NPO法人女性特有のがんのサポートグループ オレンジティ/癌と共に生きる会/財団法人がんの子供を守る会
- NPO法人がんネットワークジャパン/NPO法人グループ・ネクサス/NPO法人ジャパン・ウェルネス/がん患者会 シェローム
- 網膜芽細胞腫の子供を持つ親の会 すくすく/卵巣がん体験者の会 スマイリー/ピンクリボンの会 ソフィア/ソレイユ/がん患者と家族・遺族の会 どんぐりの会
- 千葉乳がん患者の会 ねむの会/NPO法人パンキャンジャパン/NPO法人千葉・在宅ケア市民ネットワーク ビュー/NPO法人ブーゲンビリア
- NPO法人乳がんサポートグループ VOICE/NPO法人HOPE★プロジェクト/声を聴き合う患者たち&ネットワーク VOL-Net/山梨まんまくらぶ/リンパの会

山田邦子 がん撲滅を目指して歌う！

スター混声合唱団



「がんに立ち向かう人たち、そして、その家族の皆さんを勇気づけたい」、

「がんの早期発見治療の大切さを伝えたい」と

芸能界、マスコミ界からメディアでおなじみの面々が立ち上がった。

昨年乳がんを告白し、がんに対する啓蒙活動に熱心に取り組む山田邦子（団長）、

がんに立ち向かう姿を自ら伝え続ける鳥越俊太郎の二人を中心に、倍賞千恵子など、がんを経験した者。

そして、その呼びかけに賛同した、タレント、女優、歌手、デザイナー、アナウンサーなど、

熱い思いを抱いた仲間達が集まり、チャリティ合唱団を結成した。

がんに対する知識と理解を広く呼びかけ、コンサートの収益を関連団体に寄付するなど、

メンバーは全員ノーギャラ、ボランティアで、今後さまざまなチャリティ活動を行う。

日ごろメディアでは元気に華やかに振舞って見える面々だが、どうやって病気に立ち向かってきたのか。

普段の活動では見られない真摯な姿を伝えることで、

「命を輝かせるということ」、「手に入れた生きる喜び」、「病と向き合うということ」を考えたい。

団長のあいさつ

まさか1年の乳がんになり
 何とか一年半が経ちました。
 手術・放射線・ホルモン治療と進み
 不安の中で、本当にたくさんの方々
 励まされ、ここまでやってこれました。
 摘出は成功しても
 再発や転移の恐怖がずっと付きまとう
 これが「癌」の恐ろしさです。
 みんながんばっています。
 家族もがんばっています。
 そして皆さんからいただいた
 愛と勇氣、希望と笑顔
 全国でがんばっている方々に届けたい!!
 そんな思いでこの会を作りました、
 かなり忙しいメンバーですが
 ナント！揃いました。
 友情です。
 全てのことに感謝しています。
 クリスマスの横浜を
 スター混声合唱団の歌声で
 温かく包み込むひと時になればと思います。
 どうぞ応援よろしくお願いたします。

スター混声合唱団 団長

山田邦子

スター混声合唱団メンバーリスト

- ◎ 団長 山田邦子 (タレント)
- ◎ 副団長 鳥越俊太郎 (ジャーナリスト)
- ◎ 石原裕子 (ファッション・ジャーナリスト)
- ◎ 今泉清保 (フリーアナウンサー)
- ◎ 岩崎良美 (歌手)
- ◎ 梅田陽子 (フリーアナウンサー)
- ◎ 梅宮辰夫 (俳優)
- ◎ 大江千里 (歌手)
- ◎ 大下容子 (テレビ朝日アナウンサー)
- ◎ 大桃美代子 (タレント)
- ◎ 柏原芳恵 (歌手)
- ◎ 片岡鶴太郎 (俳優、画家)
- ◎ 川原みなみ (タレント)
- ◎ 久能靖 (皇室ジャーナリスト)
- ◎ コシノジュンコ (ファッションデザイナー)
- ◎ 後藤史郎 (メディア・プロデューサー)
- ◎ 小林昭子 (タレント)
- ◎ 小林すすむ (俳優)
- ◎ 小六禮次郎 (作曲家)
- ◎ 鳥倉千代子 (歌手)
- ◎ 笑福亭笑瓶 (タレント)
- ◎ 角盈男 (野球解説者・タレント)
- ◎ 瀬川瑛子 (歌手)
- ◎ 高嶋政伸 (俳優)
- ◎ つるの剛士 (タレント)
- ◎ 鳥越さやか (シャンソン歌手)
- ◎ 中嶋美年子 (フリーアナウンサー)
- ◎ 錦織健 (音楽・テノール)
- ◎ 西田ひかる (タレント)
- ◎ 倍賞千恵子 (女優)
- ◎ 橋本志穂 (タレント)
- ◎ 林家たい平 (落語家)
- ◎ 原田大二郎 (俳優)
- ◎ 原元美紀 (フリーアナウンサー)
- ◎ 日野原重明 (聖路加国際病院理事長)
- ◎ 町 亞聖 (日本テレビキャスター、厚生労働省担当)
- ◎ 美元 (モデル)
- ◎ 米良美一 (カウターテナー)
- ◎ 柳原可奈子 (タレント)
- ◎ 山田貴敏 (漫画家、Dr.コトー診療所)
- ◎ 渡辺徹 (俳優)
- ◎ 渡辺宜嗣 (テレビ朝日アナウンサー)
- ◎ 指揮 奥村伸樹 (指揮者)
- ◎ ピアノ 赤星裕子 (ピアニスト)
- ◎ ピアノ 榮萌果 (ピアニスト)

※当日は山田邦子団長ほか、このメンバーの中から出演者が登場!